

大阪府立 東住吉支援学校 A部門(肢体不自由教育部門)

高等部の教育

教育目標

生徒数

指導の概要

行事

進路の取り組み

時間割

1. 教育目標

社会でよりよく生きるために心身を整え、主体的に学校生活を送る。

【自己理解】

- ・自分の長所や得意なことにより一層自信を深め、将来に向けて自己実現できる力を育む。

【コミュニケーション】

- ・どのような環境でも自分の気持ちを適切に伝えられるとともに相手の考えや個性を尊重する気持ちを育む。
- ・自分の強みや弱みを知り、困ったときに必要な支援を求める力をつける。

【学習】

- ・自分の心と身体を大切にし、社会参加するために必要な知識や習慣を身に着ける。
- ・身に着けた知識と経験を活かし目標をもって主体的に活動できる力を育む。
- ・現場実習や地域での活動を通して社会生活を送るうえで必要なルールや意識を育む。

【集団・生活・社会】

- ・自分の思いを表現し、集団の一員として、社会のルールを守る意識を育む。
- ・卒業後の進路や生活などの自分に関わることを、自己選択、自己決定する力をつける。

2. 令和8年度の生徒数 令和8年5月15日現在 ()は訪問学級生徒数(内数)

学年	男	女	計
1年	3(0)	1(2)	4(2)
2年	3(0)	4(1)	7(1)
3年	4(0)	1(0)	5(0)
合計	10(0)	6(3)	16(3)

3. 指導の概要

(1) 個別課題 …生徒一人ひとりの課題に合わせた学習に取り組みます。姿勢保持や日常生活での基本動作を身に着ける取り組み、手先を使って行う活動、カードや iPad によるコミュニケーション手段の獲得などの学習に取り組んでいます。

(2) グループ活動 …学年単位ではなく生徒の実態、課題に応じて、5つのグループに分かれて学習します。

Aグループ …言葉・数(国数)、理科・社会等の教科の学習に加え、はたらく、コミュニケーション、からだなどの自立活動の学習に取り組みます。

Bグループ …国語、数学、理科、社会、英語等の教科学習に加え、職業などの自立活動の学習に取り組みます。

Cグループ …国語、数学、理科、社会、英語等の教科学習に加え、職業などの自立活動の学習に取り組みます。

Dグループ …国語、数学、理科、社会、英語、情報等の教科の学習に加え、職業などの自立活動の教育に取り組みます。

Eグループ …高等学校に準ずる教育課程で実施します。

訪問教育 …週3回、各回2時間程度、訪問先で音楽的・美術的活動などの学習に取り組みます。

※授業内容によっては、生徒の実態に合わせて、他のグループと合同で授業を行います。

(3) 総合的な探求の時間・サークル活動 …サークル活動と学部活動に取り組んでいます。

①サークル活動 …… 小4～高3までの児童・生徒が、4つのサークルに分かれて活動します。

・音楽サークル ・写真サークル ・美術サークル ・スポーツレクリエーションサークル

②総合的な探求の時間 …… 地域学習や防災、多文化交流など毎年テーマを決めて、高等部全体で取り組みます。

(4) 交流学習 ……B 部門(知的障がい教育部門)の生徒との交流があります。運動会や文化祭を見学しあったり、B 部門(知的障がい教育部門)のコース制の授業に入り一緒に活動したりし、交流を深めています。また、毎年センター附属高校の生徒との音楽交流も行われています。

個別の支援計画の作成 … 生徒が主体になる教育を進めるため、生徒・保護者のニーズを家庭訪問や懇談会で聞き取り、医療機関、関係機関等との連携を図りながら、個々に応じた計画を作成しています。

4. 行事

4月	入学式、始業式、新入生歓迎会、家庭訪問(1年)、懇談会(2・3年)
5月	運動会
6月	授業参観、遠足(全学年)、宿泊学習(2年)
7月	懇談会、終業式
9月	始業式
10月	文化祭、修学旅行(3年)
11月	授業参観、秋まつり
12月	懇談会、終業式
1月	始業式
2月	授業参観、卒業生を送る会
3月	懇談会、卒業式、修了式
	学校間交流、部門間交流 年数回あり

